

49	都市整備局	宅地販売の促進について																		
事業概要	<p>多摩ニュータウンにおいて、新住宅市街地開発事業で造成した宅地及び相原小山土地区画整理事業で換地された都有地及び保留地について、これまで約462ha販売し、残りの販売対象面積は、平成28年9月末現在で、約20haとなっており、主に民間企業へ販売することでまちづくりを進めている。</p>																			
これまでの経過	<p>販売実績</p> <table border="1" data-bbox="296 551 1270 669"> <thead> <tr> <th>年 度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成27年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>販売面積 (ha)</td> <td>8.4</td> <td>7.0</td> <td>1.9</td> <td>4.0</td> </tr> <tr> <td>販売金額(億円)</td> <td>19.3</td> <td>33.1</td> <td>11.4</td> <td>21.2</td> </tr> </tbody> </table>					年 度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	販売面積 (ha)	8.4	7.0	1.9	4.0	販売金額(億円)	19.3	33.1	11.4	21.2
年 度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度																
販売面積 (ha)	8.4	7.0	1.9	4.0																
販売金額(億円)	19.3	33.1	11.4	21.2																
現在の進行状況	<p>宅地販売の現状は、以下のとおりである。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○住宅用地 <ul style="list-style-type: none"> ・ 八王子市域については義務教育施設の受け入れ状況等を市と調整しながら順次販売し、平成25年度をもって販売を完了した。 ○商業・業務用地 <ul style="list-style-type: none"> ・ 南大沢地区は平成27年度に2画地を販売した。アウトレットモール、大規模ショッピングセンター、映画館など多様な商業施設の立地により、多摩ニュータウン以外の広い地域からも人が集まるなど賑わいを見せている。 ・ 多摩センター地区は、駅や幹線道路からのアクセスの問題や高台にあって視認性が悪いなどの販売阻害因子があるものの、平成26年度には1画地を販売した。 ・ 相原・小山地区は緑地を含む宅地が多いものの、ロケーションが良好なため大型物販店やマンションなどが建ち並び、急速に発展してきた。 駅から離れた小規模宅地が残っていたが、平成26年度をもって販売を完了した。 																			
今後の見通し	<p>今後とも、次のような方策により民間企業への販売促進を図っていく。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 企業等へ直接売り込む営業活動や、不動産仲介業の4協会などに対して販売業務委託を行い、民間企業の持つ販売情報網を活用する。 ・ 民間企業の手法等の活用も積極的に検討するとともに、市況等を的確に捉え効果的なPR活動等を行い販売に繋げる。 ・ 南大沢地区の大規模画地については都市計画の変更を受け、今後公募手続を着実にやっていく。 ・ 円滑な宅地販売に向け、地元市をはじめとする関係者等と十分に調整・協議する。 																			
問い合わせ先	都市整備局 市街地整備部 多摩ニュータウン事業室			電話	03-5320-5135															